



# INDONESIA MISSION

発行：日本福音教会(JEC) インドネシアミッション

〒662-0896 西宮市上ヶ原六番町2-42 西宮福音教会内 Tel：0798-51-5100

郵便口座：00970-3-313875 「インドネシアミッション」



スルートウンバワン KBIアウトリーチチーム訪問のひととき

皆様のお祈りとご支援を心より感謝いたします。今年3月末で私はアンテオケ宣教会を退会し、「宣教師」という立場ではなくなりました。しかし、働きと支援は継続しており、これからも私はインドネシアミッション代表という立場で働きに携わります。今後も

- ①3つの中高生寮と神学校を通しての人材育成
- ②未伝部族伝道
- ③プニティ教会への協力

を継続していきます。現地の必要はまだあります。それと共にこれからはインドネシアの方々と協力して、時には助けられながら神の国を共に前進させていく時代だと思っています。これからも皆様のお祈りと支えをよろしく願いいたします。カリマンタンへの宣教師が続けて起こされるようにもお祈りをお願いいたします。



インドネシアミッション代表 高橋めぐみ

## AS県●族伝道 タヨンナ兄の働きについて

高橋めぐみ

ATI神学校の教師だったタヨンナ兄ですが、1月に退職し●族伝道に専念することになりました。伝道の拠点となる場所を探すために、この1月、2月は祈りながら●族の住むいくつかの地域を周りました。彼のメンターのG先生が「自由に使いなさい」と車を貸してくださっていました。今まで関わりを持ってきた●族の家族も何件か訪問しながら周りましたが、今回、その中でイエス・キリストを受け入れる祈りに導かれた人もいました。ハレルヤ！

タヨンナ兄には、この働きに専念したい思いがこの2年間ぐらいずっとありましたが、なかなか踏み出す事ができませんでした。しかし今年1月にATI神学校である事件が起こり、結果的にそれが彼を押し出すきっかけとなったのです。

神学校と違って、経済的にも保証のない●族伝道の働きです。タヨンナ兄は益々身を引き締め、断食と祈りをして前進しています。そのような彼らに真実な主は応えてくださいました。拠点、そして人々に怪しまれない為にも必要な仕事を探す1年の間、東京の某教会が支援を申し出てくださいました。やはり、踏み出した時に道を開かれ、必要を満たされる神様です。



タヨンナ兄と家族



## プニティ・アナスタシス教会

南さつまキリスト福音教会 KBI 新卒業生 有馬陽介

今年、2月18日から27日にかけてKBI（関西聖書学院）3年の三学期のカリキュラムにおいて、最も重要な学びであるアウトリーチ(海外宣教旅行)に参加してきました。しかも個人的に私は海外に行くのが初めての体験であり、それが宣教に携わる旅行ということで、心の内は主にあって、高まりました。そしてアウトリーチでの日曜礼拝で日本とインドネシアの架け橋でもある「プニティ教会」にてKBI3年生として奉仕させていただきました。初めてのインドネシアでの教会奉仕ということもあり、少し緊張気味で向かいました。会堂に着くなり、私たちが歓迎してくれたのは、たくさん子ども達の笑顔での歓迎でした。その無垢な姿に私の緊張はとけてしまい、奉仕に仕える喜びに合わされたのでした。また、講壇の前に並び、神様に賛美を捧げる子どもたちにも大変力を受けました。

私たち3年生はメッセージ、証と特別賛美をさせていただきました。始める前に自然とKBIの学生みんなで祈り心が与えられ、神様の臨在に包まれました。

礼拝後の素晴らしい食事と交わりに浸りながら、宣教ニュースレターでしか知らなかった宣教課題が現実のものとして、目の前にあることと、またこれからもインドネシアのために祈れる喜びに感謝します。

諸事情により、十字架を掲げることができない会堂でしたが、教会の内にはしっかりと神様が住んでくださっているプニティ教会でした。



プニティ教会でメッセージの有馬兄

## ブンカヤン・ベラカ寮（中高生寮）

ベラカ寮舎監 ジュマディ兄

今日に至るまで子ども達、そして私たち舎監に神様の助けがあった事を感謝します。祈りと献金によって私たちを支えてくださっている皆様にも心より感謝致します。ベラカ寮のメンバーは現在14人です。全員女子で高校生が13名、1名が中学生です。今年6名が全国共通卒業試験を受けます（高校3年生が5名、中学3年生が1名）

新年度、新しいメンバーが入ってくるようにお祈りください。スルートウンバワン・グロリア寮Ⅱからも高校進学のため数名が入ってくる予定です。近年は政府が公立高校の区域制を導入しているため、僻地で高校進学が困難な生徒をベラカ寮で受け入れる事が難しくなってきました。今年も神様が新しいメンバーを送ってください、その子ども達がこの寮で養われ成長することができるように祈ってください。



ベラカ寮全景



寮生たち 右端がジュマディ兄



## カリマンタン島西部地図

## スルートウンバワン・グロリア寮Ⅱ

日本基督教団 喬木教会 KBI 新卒業生 齊藤志帆



グロリアⅡ寮生とゲーム  
(立っている右から三人目が齊藤姉)



グロリア寮Ⅱ、男子部屋の様子

2/20スルートウンバワンにあるグロリア寮Ⅱに行った。ここは、自分を取り繕わなくて良い、身も心もありのままの自分でリラックスできる所である。彼らの生活に欠かせないのは寮の目の前にある大切な川。雨季の時期に川の水があることを彼らは感謝している。川で彼らは、食器洗い、洗濯、歯磨き、お風呂などすべて川で行っている。マンディーをすることによって身も心も清められたことになるのだという。この、彼らの一部となっている“川のマンディー（水浴び）”を私も体験した。自然は、神様が造られた広大な自然そのもので、視覚、聴覚、嗅覚で味わうことができる。そこで私は1人の少女と出会った。彼女が浅瀬に私を連れて行ってくれ、私たちの唯一共有できる「日本語賛美」を神様にささげた。賛美は私達を神様に心を向けさせ、主にあって1つにさせてくださる。賛美が素晴らしい神様の住まいであることも体験した。彼女は私にとって、姉妹、友、神の家族である。神様が彼女と出会わせてくださったことに感謝。彼女や他の寮生を覚えてこれからも続けて祈っていきたい。

いつも胡椒プロジェクトへのご協力感謝します。胡椒プロジェクトとは、子ども達の奨学金の献金（一口1000円〜）を呼びかけ、献げて下さった方に西カリマンタンの胡椒50gをお渡ししている活動です。昨年は春と秋に実施し、用意した胡椒が全て無くなってしまいう程に献金いただき、心から感謝します。今年も春と秋に呼びかけさせて頂こうと願っていたのですが、新型コロナウイルスの影響でJEC春期聖会も中止となり、やむなく今年は、秋のみ実施させて頂こうと考えています。9月頃には呼びかけさせて頂きたいと考えています。その時には是非、また続けて子ども達へのサポートをよろしく願います。

ところで、献金くださった皆さんにお渡ししている胡椒は、どのように使っておられるでしょうか。今回は、この胡椒を使っておいしいチーズケーキができる、という耳より情報をお届けしたいと思います。実際に召し上がられた高橋めぐみ先生も「とっても美味しいので、是非紹介したい」とのことでしたので、皆様にもご紹介したいと思います。レシピは、狭山福音教会メンズベーカーの井上雅己兄からお寄せいただきました。感謝します。詳しいレシピは下のQRコードから見る事ができます。また、他にも胡椒を使った美味しい料理やスイーツなどありましたら、是非教えてください。

胡椒奨学金プロジェクトに関するお問い合わせは、以下にご連絡ください。

八尾福音教会 曙チャペル 伊藤勝利 (インドネシアミッション胡椒プロジェクト担当)

住所: 〒581-0026 大阪府八尾市曙町2-1-7 アドレス: akebono@jec-net.org



井上雅己兄  
メンズベーカーの

粒胡椒をつかった  
チーズケーキの  
作り方とレシピ



## 胡椒プロジェクトによる奨学生の証し

### Yulia Andrika Sawak ユリア・アンドリカ・サワ姉妹

シャローム。私の名前はアンドリカです。バダットラマ村の出身です。このようにしてアンジュンガンで高校に進学できたことを感謝します。今高校1年生です。

私の母は私が5歳の時に亡くなりました。父は母が亡くなってすぐに再婚しました。そして私と兄と姉と祖母と一緒に住むように言いましたが、義母となった人はそれを嫌がりました。私たちは食べ物も与えられず、家から追い出されました。父はその人を制する事ができませんでした。私が泣いていると兄が「父と義母が争い続けるより、僕たちが家を出よう」と言いました。そしておじさんの使っていない家があったので、そこに住むことになりました。それから数年後、私が小学校4年生の時に祖母は病気で亡くなりました。祖母のお葬式の夜、いろんな人が来て、「うちに来なさい」と言いました。私はまるで自分が物のように感じました。一体どこに行けばいいの？と思いました。父と義母は私たちの事が好きでないし。そして私たち3人兄弟はまるで皿が3つに割れるように、バラバラに引き取られていきました。そういうわけで、その後私は育ての親となる人のところでお世話になりました。父はもう居ないのだと思う事にしました。父の行動には失望しましたが、でも今でも父の事は愛しています。

中学生になってグロリア寮Ⅱに入りましたが、悩みは沢山ありました。その一つは育ての親がお米やお金を時々送ってこない事でした。でも私を育ててくれたのですから、その父母には心から感謝しています。

グロリア寮Ⅱの舎監の先生達に本当に感謝しています。いつも私が悩む時に励ましてくれて、「神様はどんな困難な時にも必ず道を開いてくださるよ」と言ってくれました。そして私は祈り、「神様、あなたは私の人生で、ものすごく素晴らしいお父さんです」と告白しました。

今私は奨学金で支えられてアンジュンガンで高校に行ける事を、とてもとても感謝しています。私は私を支えて下さっている方々のためにいつも祈っています。どうか健康が守られ、神様の祝福がありますように！本当にありがとうございます。詩篇119篇24-28節



# — 祈りのリクエスト —

## ATI神学校

- ◎神学校が新型コロナウイルス感染から守られるように。授業は続けています。
- ◎ATI神学生の訓練と学びのために。
- ◎7月の新年度に新しい学生が与えられるように。

## 3つの学生寮共通

- ◎3つの寮の舎監達の霊性と一致のために。寮生たちの信仰が成長するように。
- ◎子ども達、舎監、その家族が新型コロナウイルス感染から守られるように。

## エンティコン・グロリア寮Ⅰ

- ◎エンティコン・グロリア寮前の斜面のフォローアップと寮への通路の工事のために。
- ◎約60名の子ども達を指導する舎監のデルフィ夫妻、ATI実習生に上よりの知恵が与えられるように。

## スルートゥンパワン・グロリア寮Ⅱ

- ◎舎監のヘルマヌス兄、フェルナンド兄のために。バイクでの移動の守りのために。
- ◎ヘルマヌス兄の奥さんサンティ姉の実家が3月初めに火事で全焼してしまいました。慰めと助けのために。
- ◎寮の前の道の拡張工事に伴い、グロリア寮Ⅱは後ろの土地へ移転する事になりました。そして今の寮は部屋数が足りないためこの際、部屋数を増加した再建築を希望しています。政府と良い交渉ができるように。
- ◎高校進学を希望する子どもたちに道が開かれるように。

## ブンカヤン・ベラカ寮

- ◎舎監のギデオム兄、ジュマディ兄両家族の祝福。
- ◎ベラカ寮の土地と建物がもっと宣教に用られるように。
- ◎ベラカ寮の改修工事（予定）のために。

## 奨学生

- ◎教師、看護師、牧師を目指している寮の卒業生たちの必要が日々満たされるように。誘惑から守られ、霊性も守られるように。
- ◎バダットラマ村に診療所を開く夢を持っている看護学生ドノに道が開かれるように。

## プニティ・アナスタシス教会

- ◎華人中高生たちの家族が救われるように。
- ◎フレンキー牧師と教会員の一致のために。教会の経済の祝福のために。
- ◎交通事故に遭った教会員シャウリン姉の回復のために。

## 沿岸部族の働き

- ◎名前を挙げて祈っている人達の救いのために。
- ◎●族伝道に専念するタヨンナ兄夫妻の住居と仕事のために。

## その他

- ◎カリマンタンへの宣教師(長期・短期)が起こされるように。



## 西カリマンタン・新型コロナウイルスの状況

世界中でコロナウイルスによって甚大なダメージを受けていますが、インドネシアでも例に漏れることなく緊迫した状況にあります。2月に入って東南アジア諸国でも感染者が相次ぎましたが、インドネシアは感染者が出ていませんでした。ところが3月2日に初の感染者の発表がされると、その後は急速な感染者増加で、4月13日時点でインドネシア全土における感染者は4500人死者400人を越えました。

それだけでなく、すでにコロナウイルスの影響は西カリマンタンにまで及んでいます。西カリマンタン州都のポンティアナクで確認されたのを皮切りに、3月下旬にはグロリア寮Ⅰ、グロリア寮Ⅱがあるサンガウ県でも感染者が確認されました。グロリア寮Ⅰがある町、エンティコンでも当面全学校が休校休校となり、ほとんどの子どもたちが実家に帰ることを余儀なくされました。また教会やモスクなどの宗教施設使用禁止の措置も取られ、ほとんど関わりが持てない状況です。

コロナウイルスに感染した場合の致死率は、インドネシアは世界でもトップクラスで、9%に達する勢いです。首都のジャカルタやいくつかの都市部を除いた多くの地域では、医療設備が脆弱であること、また衛生に関する知識や習慣も日本と比べると乏しいことが理由の一因だと考えられます。インドネシアの環境を考えると、食い止めることは非常に困難です。

現在、日本も危機的状況にありますがインドネシアも同様です。このような時こそ、ATI神学校やプニティ・アナスタシス教会、そして3つの寮、さらには救われるべき将来の私たちの家族のことも覚え、お祈りください。

記：インドネシアミッション委員 東 聖士

